

INNOVATION IN FINANCE

IR通信

2018年4月1日～2019年3月31日

株主の皆様へ

「12期連続増収増益達成」



2019年6月 イー・ギャランティ株式会社
代表取締役社長 江藤公則

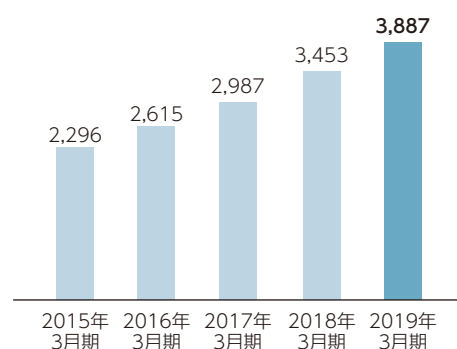
株主の皆様におかれましては、平素より格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

2018年度は、新規顧客の増加を図るべく販売チャネルとの取り組みを強化するとともに、「働き方改革」を進める企業が増えている中で、当社サービスの活用により、企業が行っている与信管理や債権回収の業務量削減を提案するなどのコンサルティング営業を展開しました。その結果、売上高5,573百万円、経常利益2,552百万円、親会社株主に帰属する当期純利益1,651百万円となり、おかげさまで、上場以来12期連続の増収増益を更新しました。

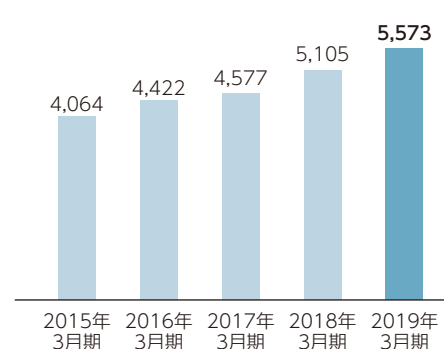
2019年度には更なる信用リスクの引受け拡大

により、上場以来13期連続の最高益更新を見込んでおります。より一層の事業拡大を図るべく、役職員一同、さらに社業に邁進してまいりますので、今後とも皆様の一層のご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

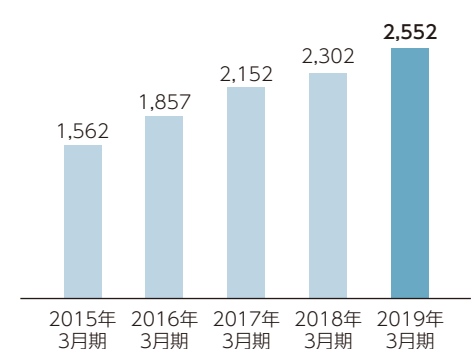
■ 保証残高 (単位：億円)



■ 売上高 (単位：百万円)



■ 経常利益 (単位：百万円)



企業間取引で発生する様々な信用リスクを保証し、 ビジネス拡大に貢献するサービスを提供します。

当社は、売掛債権や請負債権、金融債権、返還請求権など企業間取引で発生する様々な信用リスクを「保証」という形で引受け、倒産等による債務不履行の際の保証を行うことで、企業間取引における信用リスクをヘッジするサービスを提供しております。

独自のリスク処理方法を構築し、 信用リスクのマーケットメーカーとしての役割を果たしています。

引受けたリスクは、豊富な引受け実績を活かし、定性的な情報を含む当社独自の情報データベース等を活用して分析・審査し、金融機関やファンドに信用リスクの流動化を行います。流動化にあたっては、あたかも信用リスクを運用手法の一環として投資することができるよう、各機関が引受けやすい形に変換し、リスクポートフォリオを再組成します。



拡大を続ける販売網

提携先地方銀行

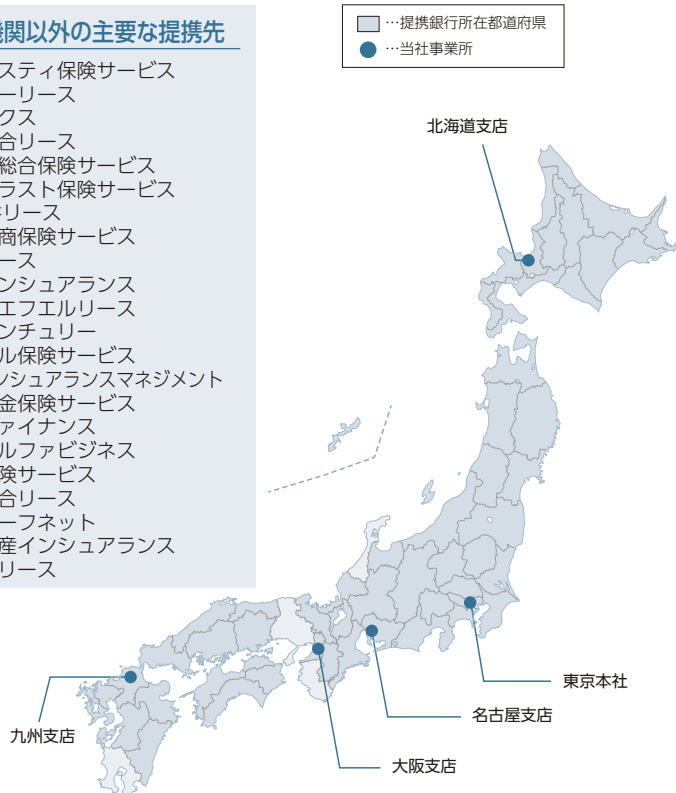
北海道銀行	山梨中央銀行	鳥取銀行
青森銀行	東日本銀行	山陰合同銀行
北都銀行	神奈川銀行	広島銀行
荘内銀行	静岡銀行	山口銀行
山形銀行	大垣共立銀行	トマト銀行
岩手銀行	百五銀行	阿波銀行
七十七銀行	名古屋銀行	百十四銀行
東邦銀行	第四銀行	伊予銀行
きらやか銀行	八十二銀行	四国銀行
仙台銀行	北陸銀行	佐賀銀行
大東銀行	福井銀行	十八銀行
群馬銀行	長野銀行	肥後銀行
足利銀行	滋賀銀行	大分銀行
常陽銀行	京都市銀行	宮崎銀行
武蔵野銀行	近畿大阪銀行	琉球銀行
千葉銀行	池田泉州銀行	西日本シティ銀行
きらびし銀行	南都銀行	

地方銀行以外の提携先金融機関

いちよし証券	岡三証券	新生銀行
SBI証券	亀有信用金庫	西武信用金庫
大阪商工信用金庫	さわやか信用金庫	平塚信用金庫
岡崎信用金庫	城北信用金庫	りそな銀行

金融機関以外の主要な提携先

- エムエステイ保険サービス
- エムジーリース
- オリックス
- 近畿総合リース
- クボタ総合保険サービス
- 三泉トラスト保険サービス
- JA三井リース
- 昭光通商保険サービス
- 昭和リース
- 双日インシュアランス
- ディーエフエルリース
- 東京センチュリー
- トータル保険サービス
- 豊通インシュアランスマネジメント
- 日鉄住金保険サービス
- 浜銀ファイナンス
- 阪和アルファビジネス
- 日立保険サービス
- 芙蓉総合リース
- 丸紅セーフネット
- 三井物産インシュアランス
- リコーリース



2019年度重点施策

倒産動向や経済環境の変化を注視しながら、引き続き積極的なリスク引受けを展開します。また、保証契約の契約更改率を高水準に維持し、堅調な保証残高の増加を目指します。

上記に加え、フィンテック関連の新たなビジネスを行う金融機関・金融サービス事業者等に向けたリスクヘッジなど、信用リスク引受けに特化している当社特有の専門的なサービスを提供していきます。

更改率の向上および営業リソースの拡充



専門チームの編成

更改契約専門のチームを編成する。顧客満足度向上による更改率向上を図るとともに、既存顧客に多様な保証活用シーンを提案することで、ニーズを喚起し保証規模の拡大につなげる。



既存顧客の契約事務のオンライン化

既存顧客の契約事務をオンライン化し、省力化することによって顧客満足度向上につなげ、かつ事務削減により営業リソースを確保する。また、顧客企業等とのつながりを維持できる与信管理のポータルサイト構築を目指し、新たなサービスの展開基盤を作る。

フィンテック関連企業に対するリスクヘッジの提供

法人向け小口決済代行を行う信販会社や、給与の立替払いを提供する企業など、フィンテックを活用し新たなビジネスを行う金融機関・金融サービス事業者等に向けたリスクヘッジを提供していく。



給与立替払サービス提供会社向け
リスクヘッジ
■導入事例

- ・事業会社Aは、給与立替払サービスを契約。
- ・事業会社Aの従業員がアプリ等で給与立替払を希望すると、給与立替払サービス提供会社が、給与を先払いのような形で立替払い。
- ・給与立替払サービス提供会社は、事業会社Aに立替払分を請求する。その際の未回収リスクを当社サービスでヘッジすることができる。

給与立替払サービスは人材確保・定着率向上を目的に導入する企業が増加しており、リスクヘッジのニーズも増加すると考えている。



決済代行提供会社向け
リスクヘッジ
■導入事例

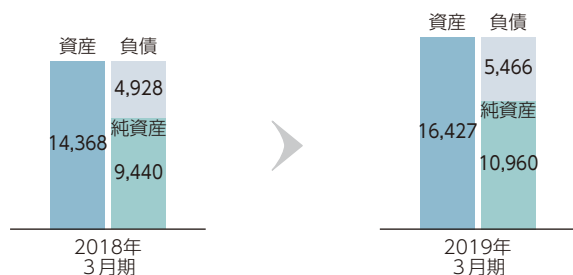
- ・事業会社Bは決済代行サービスを契約。
- ・事業会社Bは、専用サイトを通じ、事業会社Cとの取引で生じた売掛金を決済代行提供会社に早期決済してもらう。
- ・決済代行提供会社は、事業会社Cから代金回収を行う。その際の未回収リスクを当社サービスでヘッジすることができる。

スモールビジネスの増加やキャッシュレス社会の発達を背景に、法人向けオンライン決済サービスはこれから発展が予測される。

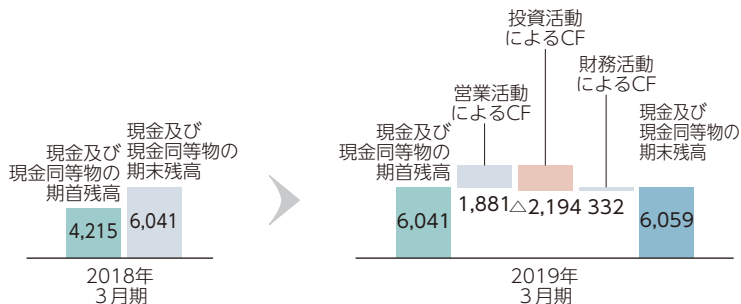
連結財務ハイライト

業績推移

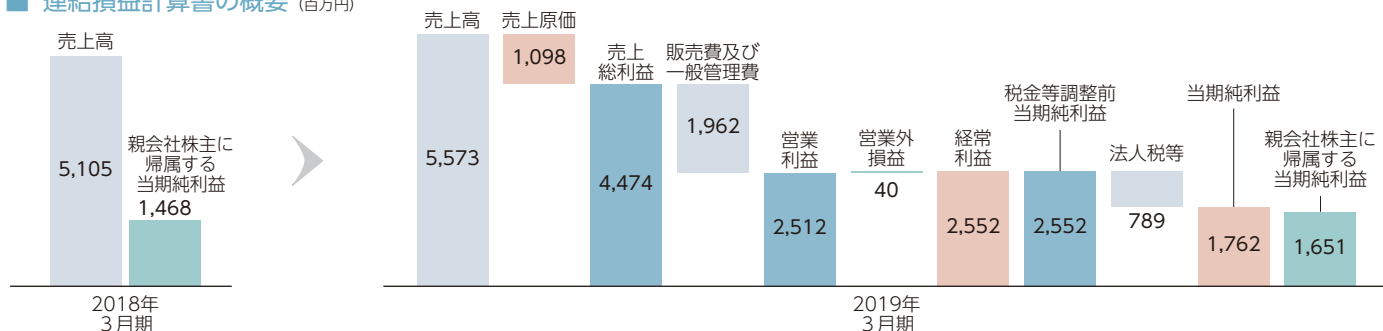
■ 連結貸借対照表の概要 (百万円)



■ 連結キャッシュ・フロー計算書の概要 (百万円)

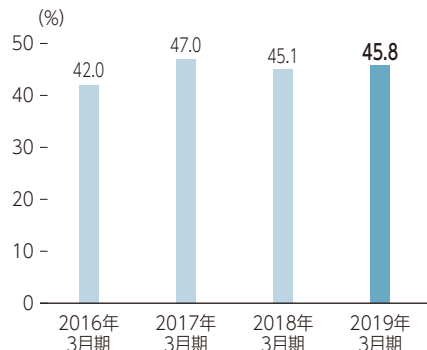


■ 連結損益計算書の概要 (百万円)

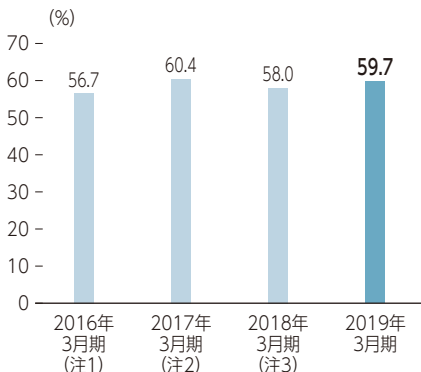


主要な経営指標

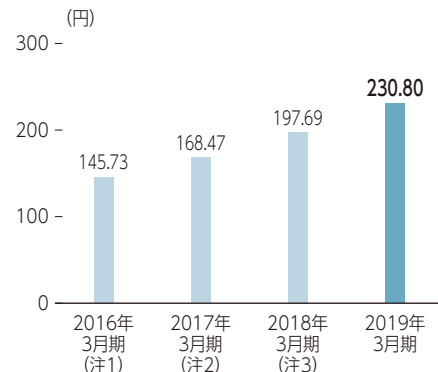
■ 売上高経常利益率



■ 自己資本比率

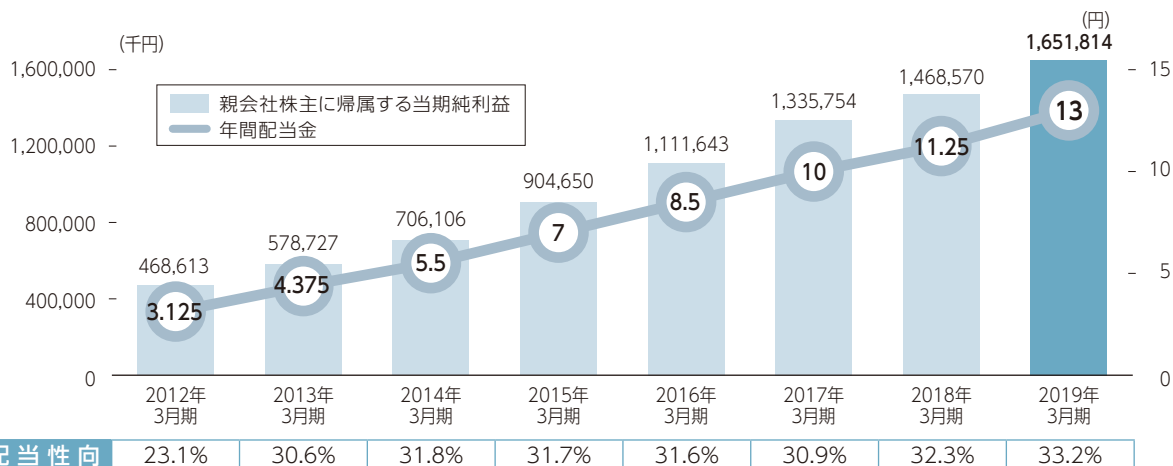


■ 1株当たり純資産



(注1) 「従業員持株会支援信託ESOP」が保有する当社株式245百万円を自己株式として控除しております。
 (注2) 「従業員持株会支援信託ESOP」が保有する当社株式238百万円を自己株式として控除しております。
 (注3) 「従業員持株会支援信託ESOP」が保有する当社株式71百万円を自己株式として控除しております。
 ※2018年3月期以前の数値については、分割後の金額を遡及して記載しております。

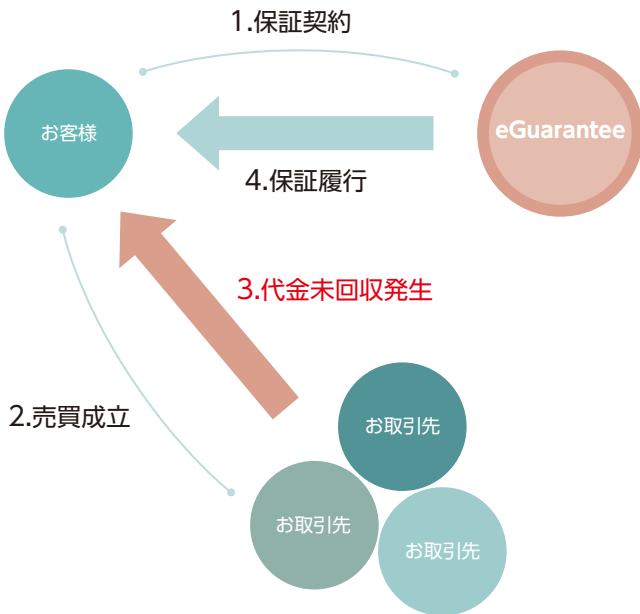
配当金および配当性向の推移 (株式分割調整後)



(注) 2018年3月期以前の配当については、分割後の金額を遡及して記載しております。

サービス

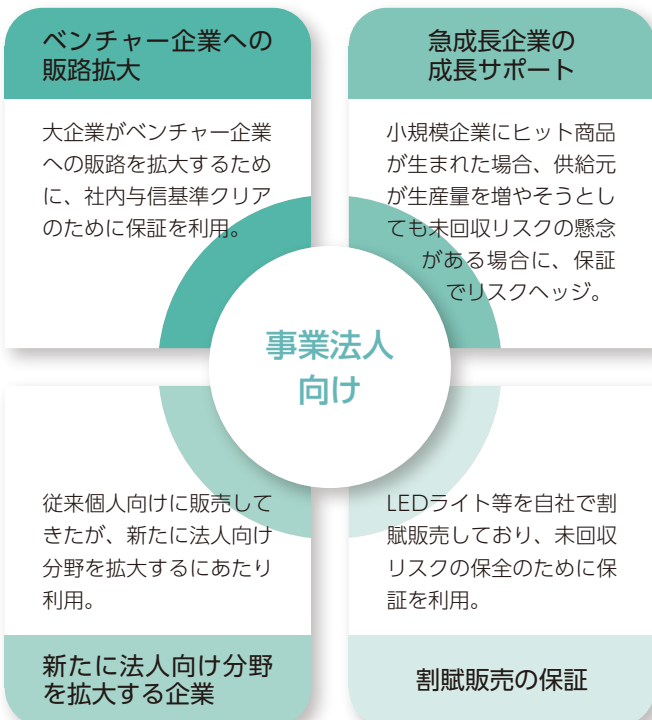
事業法人向けサービス（一例）



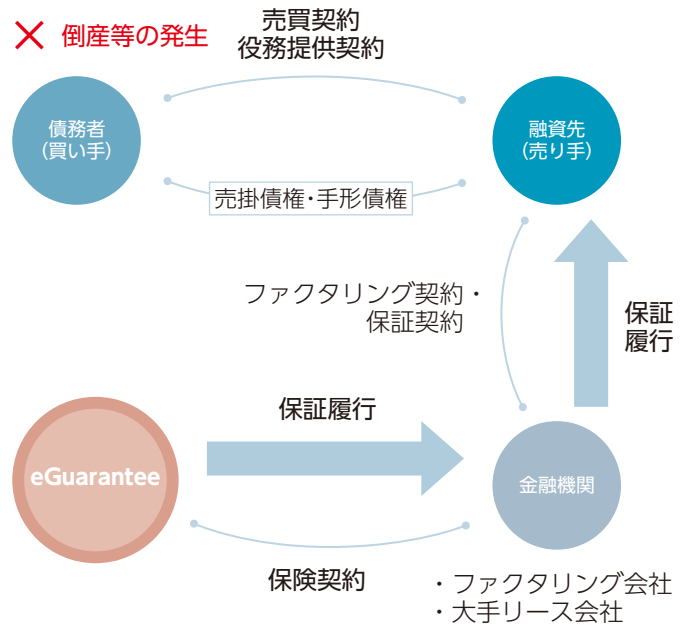
企業間取引において生じた各種債権の未回収リスクを保証します。取引先が倒産等の事由により、債務不履行を起こした場合において、あらかじめ設定した支払限度額を上限に当社が保証金をお支払いします。

- 売掛債権保証サービス
- 請負債権保証サービス
- 共同購入における保証サービス
- 海外輸出債権保証サービス
- その他各種債権保証サービス

■保証サービスの利用シーン



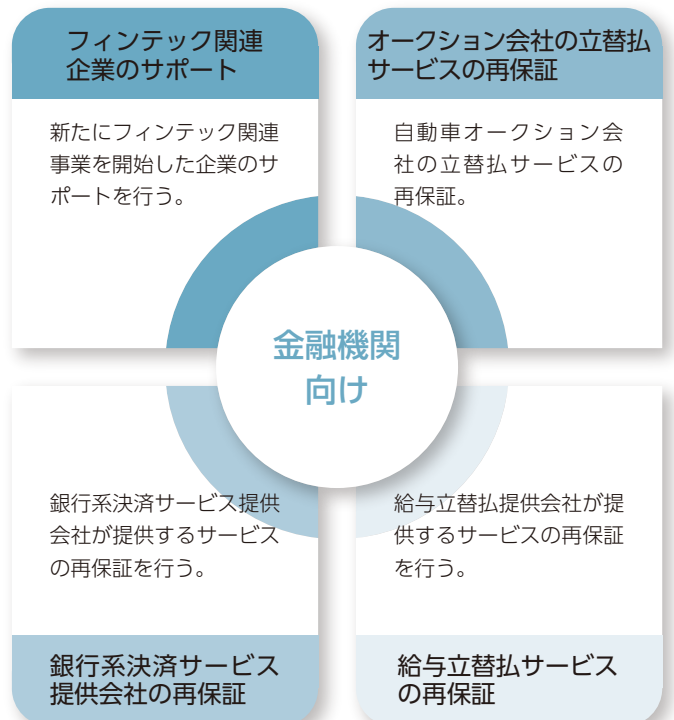
金融機関向けサービス（一例）



金融機関の様々なビジネスシーンにあわせて、保証スキームを用意しております。また、売上債権を保証したいという金融機関に対しても、多くの引受実績にもとづき低価格で再保証サービスをご提供しております。

- 売掛債権保証の再保証サービス
- 融資債権保証サービス
- 債権流動化保証サービス
- 立替払債権保証サービス

■保証サービスの利用シーン



会社概要

会社概要 (2019年3月31日現在)

社名	イー・ギャランティ株式会社 (英文名: eGuarantee, Inc.)
設立	2000年9月8日
資本金	16億4,313万円
所在地	<本社> 東京都港区赤坂5-3-1 赤坂Bizタワー
<大阪支店>	大阪府大阪市中央区久太郎町4-1-3 大阪センタービル
<北海道支店>	北海道札幌市中央区北1条西10-1-15 ベストアメニティ札幌ビル
<名古屋支店>	愛知県名古屋市中区牛島町6-1 名古屋ルーセントタワー
<九州支店>	福岡県福岡市博多区博多駅前4-1-1 日本生命博多駅前第2ビル

役員 (2019年6月26日現在)

代表取締役社長	江藤 公則
取締役	唐津 秀夫
取締役	永井 譲次
取締役	邨井 望
取締役	金原 義宏
取締役	川内野 康人
監査役	山内 稔彦
監査役	山岡 信一郎
監査役	笠 浩久

株式情報

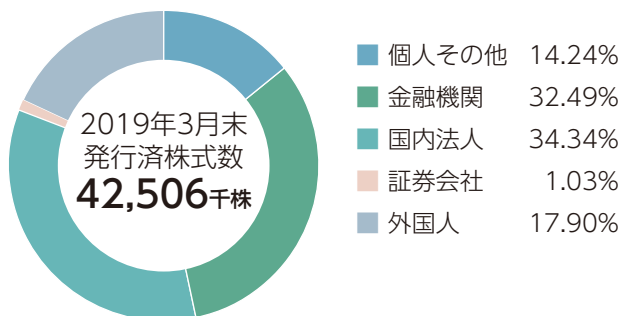
株式の状況 (2019年3月31日現在)

発行可能株式総数	62,720,000株
発行済株式の総数	42,506,400株
株主数	8,239名

大株主 (2019年3月31日現在)

株主名	所有株式数 株	持株比率 %
伊藤忠商事株式会社	10,236,800	24.0
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	5,147,900	12.1
株式会社帝国データバンク	2,870,400	6.7
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	2,503,900	5.8
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口9)	2,441,800	5.7
THE BANK OF NEW YORK MELLON 140051	1,784,200	4.1
江藤 公則	1,538,400	3.6
株式会社エヌ・ティ・ティ・データ	1,440,000	3.3
野村信託銀行株式会社(投信口)	1,263,400	2.9
BNP PARIBAS SECURITIES SERVICES	995,000	2.3

株主別分布状況 (2019年3月31日現在)



(注) 2018年3月16日付で普通株式1株につき普通株式2株の割合で株式分割を行っております。

株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで	
定時株主総会	毎年6月下旬	
基準日	定時株主総会・期末配当 中間配当	毎年3月31日 毎年9月30日
株主名簿管理人	三菱UFJ信託銀行株式会社	
連絡先	東京都府中市日鋼町1-1	
電話	0120-232-711 (通話料無料)	
郵送先	〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部	

- 住所変更等のお届出について
お取引口座のある証券会社あてにお願いいたします。
- 未受領の配当金支払請求について
当社の株主名簿管理人であります三菱UFJ信託銀行株式会社あてにお願いいたします。

HOME PAGE

イー・ギャランティのホームページでは、会社概要、事業案内、採用情報に加え、充実したIR情報を掲載しております。



<http://www.eguarantee.co.jp/>